18832	直鎖アルカン（C　14～17）のスルホクロル化物とフェノール＝ナトリウム塩の直鎖アルカン（C　14～17）スルホン酸フェニルを主成分とする反応生成物	12―1003
18833	DL―*m*―チロシン	4―(4)―1290
18834	3―({6―*O*―［6―デオキシ―*α*―L―マンノピラノシル―（1→］―*β*―D―グルコピラノシル―（1→} オキシ)―2―(3，4―ジヒドロキシフェニル）―5，7―ジヒドロキシ―4*H*―クロメン―4―オンの糖転移物	8―(4)―1763
18835	3―({6―*O*―［6―デオキシ―*α*―L―マンノピラノシル―（1→］―4―*O*―［*α*―D―グルコピラノシル―（1→］―*β*―D―グルコピラノシル―（1→} オキシ)―2―(3，4―ジヒドロキシフェニル）―5，7―ジヒドロキシ―4*H*―クロメン―4―オン	8―(4)―1764
18836	デカ―1―エン重合物	9―2374
18837	デカ―1―エン重合物の水素添加反応生成物	9―2375
18838	（1*S*）―2，3，4，6―テトラ―*O*―アセチル―1，5―アンヒドロ―1―（3―{［5―（4―フルオロフェニル）―2―チエニル］メチル} ―4―メチルフェニル）―D―グルシトール	8―(4)―1765
18839	1，2，3，6―テトラヒドロフタル酸無水物と［1，3―ビス(2，3―エポキシプロポキシ）―4，6―ビス(トリシクロ［3．3．1．$1^{3,7}$］デカン―1―イル）ベンゼンとメタクリル酸の付加反応生成物］とビフェニル―3，3’，4，4’―テトラカルボン酸二無水物の付加反応生成物	10―2495
18840	1，2，3，6―テトラヒドロフタル酸無水物と［1，3―ビス(2，3―エポキシプロポキシ）―4，6―ビス(トリシクロ［3．3．1．$1^{3,7}$］デカン―1―イル）ベンゼンとメタクリル酸の付加反応生成物］の付加反応生成物	10―2496
18841	1，2，3，6―テトラヒドロフタル酸無水物と(2，2―ビス［4―（2，3―エポキシプロポキシ）フェニル］プロパンと｛3―［2，2―ビス（ヒドロキシメチル）―3―ヒドロキシプロポキシ］プロパン酸・ペンタエリトリトール重縮合物のアクリル酸及びコハク酸付加物｝の反応生成物）の反応生成物	10―2497
18842	テトラフェニルホスホニウム＝テトラキス（4―メチルフェニル）ボラヌイド	4―(2)―318
18843	2，2，6，6―テトラメチルヘプタン―3，5―ジオン	2―(8)―762
18844	トリシクロ［5．2．1．$0^{2,6}$］デカンジカルボン酸・4，4’―(1，1，1，3，3，3―ヘキサフルオロプロパン―2，2―ジイル）ビス（2―アミノフェノール）重縮合物	10―2498
18845	トリフェニルスルホニウム＝ジフルオロ(4―オキソトリシクロ［3．3．1．$1^{3,7}$］デカン―1―イルオキシカルボニル）メタンスルホナート	7―(2)―262
18846	（*R*）―3―（4―トリフルオロメチルフェニルアミノ）ペンタン酸	4―(4)―1291
18847	2―（トリフルオロメチル）ベンゼンスルホン酸ナトリウム	4―(5)―690
18848	3，5，7―トリメチルオクタ―2―エンニトリル	2―(6)―1849
18849	*α*―トリメチルシリル―*ω*―トリメチルシロキシポリ｛オキシメチル［3―（2―ヒドロキシ―3―スルホプロポキシ）プロピル］シランジイル＝ナトリウム塩｝	10―2499
18850	ナトリウム＝テトラキス（4―メチルフェニル）ボラヌイド	4―(3)―153
18851	ナフタレン―2―カルボン酸リチウム	5―1427
18852	2―（3，3，4，4，5，5，6，6，6―ノナフルオロヘキシル）―2，4，4，6，6―ペンタメチルシクロトリシロキサン	8―(9)―117
18853	1，1，1，2，4，4，5，5，5―ノナフルオロペンタ―2―エンと1，1，1，3，4，4，5，5，5―ノナフルオロペンタ―2―エンの混合物	2―(13)―264
18854	パルナパリンナトリウム	11―(4)―831
18855	ビシクロ［2．2．1］ヘプタ―5―エン―2―スルフィン酸カリウム	7―(2)―263
18856	ビシクロ［2．2．1］ヘプタ―5―エン―2―スルフィン酸ナトリウム	7―(2)―264
18857	ビシクロ［2．2．1］ヘプタ―5―エン―2―スルホン酸カリウム	7―(2)―265
18858	4，4’―ビス（アリルオキシ）―3，3’，5，5’―テトラメチルビフェニル	7―(3)―814
18859	ビス(2―エチルヘキシル)アミンと1*H*―ベンゾトリアゾール―4―カルボン酸と1*H*―ベンゾトリアゾール―5―カルボン酸とポリオキシメチレンの反応生成物	12―1004
18860	*N*，*N*―ビス（2，3―エポキシプロピル）―*o*―トルイジンとプロパン―1，2―ジアミンの反応生成物	4―(10)―1303
18861	1，3―ビス（2，3―エポキシプロポキシ）―4，6―ビス（トリシクロ［3．3．1．$1^{3,7}$］デカン―1―イル）ベンゼンとメタクリル酸の付加反応生成物	10―2500
18862	3，3’―({2，2―ビス［ジフルオロ（1，1，2，2―テトラフルオロ―3―ヒドロキシプロポキシ）メチル］―1，1，3，3―テトラフルオロプロパン―1，3―ジイル} ジオキシ）ビス（2，2，3，3―テトラフルオロプロパン―1―オール）	2―(8)―763
18863	5―［((2*R*，3*S*）―2―{(1*R*）―1―［3，5―ビス（トリフルオロメチル）フェニル］エトキシ} ―3―(4―フルオロフェニル)モルホリン―4―イル)メチル］―1，2―ジヒドロ―3*H*―1，2，4―トリアゾール―3―オン	8―(7)―1669
18864	［ビス（3（又は4）―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―カルボン酸）＝2，2―ジメチルプロパン―1，3―ジイルと3―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―カルボン酸＝2，2―ジメチル―3―［(4―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―イル）カルボニルオキシ］プロピルと3（又は4）―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―カルボン酸＝2，2―ジメチル―3―（3―｛3―［(3（又は4）―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―イル)カルボニルオキシ］―2，2―ジメチルプロポキシ｝プロパノイルオキシ）プロピルと3（又は4）―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―カルボン酸＝2，2―ジメチル―3―｛3―［(3(又は4)―メチルシクロヘキサ―3―エン―1―イル）カルボニルオキシ］プロパノイルオキシ｝プロピルの混合物］のエポキシ化反応生成物	12―1005
18865	ビス｛4―［4―（4―{［4―（1―メチルエトキシ）フェニル］スルホニル} フェノキシ）ブトキシ］フェニル} スルホン	4―(14)―411
18866	4―（2―ヒドロキシエチル）ピペラジン―1―カルバルデヒド	8―(2)―2285
18867	6―[(7*S*)―7―ヒドロキシ―6，7―ジヒドロ―5*H*―ピロロ[1，2―*c*］イミダゾール―7―イル］―*N*―メチル―2―ナフトアミド	8―(2)―2286
18868	4―［2―（4―ヒドロキシ―4，4―ジホスホノブチルアミノ）エチルスルホニル］フェニル基の二ナトリウム塩により修飾された（キナクリドンと2，9―ジクロロキナクリドンの共晶化合物）	12―1006
18869	4―[(*rel*―（1*R*，2*S*，3*S*，5*S*）―5―ヒドロキシトリシクロ［3．3．1，$1^{3,7}$］デカン―2―イル）アミノ］―1*H*―ピロロ［2，3―*b*］ピリジン―5―カルボキサミド	8―(1)―3497
18870	4―［((1*R*，2*S*，3*S*，5*S*，7*S*）―5―ヒドロキシトリシクロ［3．3．1．$1^{3,7}$］デカン―2―イル）アミノ］―1*H*―ピロロ［2，3―*b*］ピリジン―5―カルボキサミド＝臭化水素酸塩	8―(1)―3498
18871	2―ヒドロキシ―3―［3―（トリヒドロキシシリル）プロポキシ］プロピル側鎖を含有するジャガイモタンパク質加水分解物変成物	11―(4)―832
18872	2―ヒドロキシ―3―（トリメチルアンモニオ）プロピル側鎖を含有する小麦タンパク質加水分解物変成物	11―(4)―833
18873	2―[(6―ヒドロキシ―1，1’―ビフェニル―3―イル）カルボニル］安息香酸	7―(3)―815